

令和3年度 山形県公立大学法人
第1回経営審議会
第1回教育研究審議会（米沢栄養大学）
第1回教育研究審議会（米沢女子短期大学）
議事録

1 日時 令和3年6月18日（金） 10:05～11:37

2 場所 オンライン開催

3 出席者

<経営審議会>

（出席） 学内委員：阿部理事長、佐々木理事、大和田理事、金光理事、菌部理事、松井理事
学外委員：加藤理事、清野理事、宮原委員、黒田委員
※委員10名中10名出席、定款第16条の規定により会議成立

<教育研究審議会（米沢栄養大学）>

（出席） 学内委員：阿部学長、大和田理事、金光理事、成田委員、高橋委員、大益委員
学外委員：清野理事、吉池委員、渋江委員
※委員9名中9名出席、定款第20条の規定により会議成立

<教育研究審議会（米沢女子短期大学）>

（出席） 学内委員：阿部学長、菌部理事、松井理事、高橋委員、鈴木委員
学外委員：清野理事、中島委員、結城委員
※委員8名中8名出席、定款第20条の規定により会議成立

<監事>

（出席） 五十嵐監事、山上監事

<事務局職員>

（出席） 菊川次長、阿部課長、鈴木課長、齋藤専門員、小林主査、永峯主査、金谷主事

4 議事録署名人の指名

阿部理事長から、加藤理事（経営審議会）、大和田理事（教育研究審議会[栄養大]）、高橋委員（教育研究委員会[米短大]）の3名が議事録署名人に指名された。

5 報告

(1) 新型コロナウイルス感染症に関する対応について

事務局から報告資料1により報告がなされた。

(2) 理事長・学長の職務代理者について

事務局から報告資料2により報告がなされた。

(3) 令和2年度 卒業者の進路状況について

事務局から報告資料3により報告がなされた。

清野理事から、栄養大の就職について、県内への就職者が増えているが特徴的な取組みがあれば教えてほしいとの質問があった。これに対し、大和田理事、金光理事から、新型コロナの影響で、県外への就職活動を控えたのではないかとの説明がなされた。

(4) 令和3年度 入学者について

事務局から報告資料4により報告がなされた。

黒田委員から、短大の志願者数について、国文学科が前年より大きく減少した理由について質問あった。これに対し、松井理事から、一昨年の入試においてAO入試や推薦入試の合格者を増やした結果、一般入試の合格者を絞らざるを得ず、その結果、進学サイト等の偏差値が上がり、出願控えにつながった可能性があること、また、昨年は新型コロナの影響で高校訪問ができなかったことが要因と考えているとの説明がなされた。また、高橋委員から、出願者の地域別の状況を見たところ、関東より西からの受験生が激減しており、新型コロナにより県境を跨いだ受験を控えた影響を大きく受けたと考えているとの説明がなされた。

(5) 大学認証評価及び短期大学認証評価の受審結果について

大益委員及び鈴木委員から報告資料5により報告がなされた。

中島委員から、短大の教育研究等環境について、施設の耐用年数または耐震基準などの問題があったのかとの質問があった。これに対し、鈴木委員から、一部老朽化が進んでいるとの指摘あり、また耐震に関しても補強してあり問題ないとの説明がなされた。

吉池委員から、内部質保証に関しては規程の整備が求められていること、社会貢献に関してはこれまでの地域との連携が評価されたと思うこと、大学院固有のFDを求められていることに関しては本学の学生と一緒に勉強できる機会があればとの発言があった。これに対し、大益委員から、内部質保証については学長を中心に制度をつくっていききたい、また、FD活動は他大学とも協力しながら進めたいとの発言があった。

6 協 議

(1) 理事長選考会議委員の選出について

事務局から協議資料1により説明がなされた後、経営審議会委員の大和田理事より米沢栄養大学理事長選考会議の経営審議会選出委員として、宮原委員、佐々木理事が推薦され、全会一致で選出された。

引き続き、経営審議会委員の菌部理事より米沢女子短期大学理事長選考会議の経営審議会選出委員として、宮原委員、黒田委員、佐々木理事が推薦され、全会一致で選出された。

同じく、教育研究審議会（米沢女子短期大学）委員の菌部理事より米沢女子短期大学理事長選考会議の教育研究審議会（米沢女子短期大学）選出委員として、中島委員、結城委員が推薦され、全会一致で選出された。

(2) 山形県公立大学法人 令和2年度 業務実績報告について

事務局から協議資料2により説明がなされ、案のとおり承認された。

吉池委員から、栄養大の管理栄養士国家試験について、不合格となった就職内定者は、管理栄養士のライセンスが必須だったのか、必須でなかったのかは区別して説明したほうがよいのではないか、また、国家試験の合格率100%と記載すると、それが卒業の目標に見えてしまい、4年間の課程の中でどういう教育を行い、何を達成していくか見えにくくなる場所もあるのではないかとの発言があった。これに対し、大和田理事から、不合格者となった就職内定者で管理栄養士資格が必須な学生はいなかったとの発言があり、阿部理事長から、国家試験の合格率は100%絶対ではないが、それくらいの気持ちで目指してほしいという思いで年度計画の目標を設定したとの発言があった。

(3) 第12期事業年度（令和2年度）事業報告及び決算報告について

事務局から協議資料3-1により説明がなされ、案のとおり承認された。

また、五十嵐監事より協議資料3-2により監査報告がなされた。

(4) 中期目標期間における業務実績報告について

事務局から協議資料4により説明がなされ、案のとおり承認された。

宮原委員から、今後は学生の確保や就職先の確保、大学の魅力向上のためにも、地域貢献の活動内容や成果を、ホームページやスマートフォンによりリアルタイムで分かりやすく、高校生や地域住民・企業に対して伝えていくことが重要であるとの発言があった。これに対し、菌部理事から、生文研の研究報告などホームページまで手が回っていないので、前向きに検討したいとの発言があった。大和田理事から、栄養大の地域貢献活動についてホームページで公開しているが、発信方法については今後とも検討していきたいとの発言があった。

黒田委員から、学生が地域貢献活動することで地域が好きになる契機となり、また学生自らがこうした活動をSNSで発信することで地域住民から評価され、SNSを見た県外の卒業生が戻ってくるケースがあるので、地域貢献活動のSNSでの情報発信が大切である、一方で、SNSの使い方が難しいと感じており、学生に対して注意点やリテラシー教育を行ってほしいとの発言があった。鈴木委員から、リテラシー教育の科目はあり、SNSの注意点・問題点を伝えるなど、最低限のことは行っているとの発言があった。菌部理事から、同窓会組織において卒業生の情報を一定程度把握しており、どれくらい県内に戻ってきているか情報共有は行っているとの発言があった。

(5) 山形県立米沢女子短期大学名誉教授称号の授与について

事務局から協議資料5により説明がなされ、案のとおり承認された。

(6) 山形県公立大学法人倫理審査規程の一部改正について

事務局から協議資料6により説明がなされ、案のとおり承認された。

7 その他

(1) 次回以降の審議会の開催日程について

事務局からその他資料1により説明がなされた。

【配付資料】

- 報告資料1 新型コロナウイルス感染症に関する対応について
- 報告資料2 理事長の職務代理について
- 報告資料3 令和2年度卒業生の進路状況
- 報告資料4 令和3年度 入学者について
- 報告資料5 大学認証評価及び短期大学認証評価の受審結果について
- 協議資料1 理事長選考会議委員の選出について
- 協議資料2 山形県公立大学法人 令和2年度 業務実績報告について
- 協議資料3-1 第12期事業年度（令和2年度）事業報告書（案）
- 協議資料3-2 令和2年度 監査報告書
- 協議資料4 中期目標期間における業務実績報告について
- 協議資料5 山形県立米沢女子短期大学名誉教授称号の授与について
- 協議資料6 山形県公立大学法人倫理審査規程の一部改正について
- 別 冊 山形県公立大学法人 令和2年度 業務実績報告書（案）
- 別 冊 山形県公立大学法人 中期目標期間における業務実績報告書（案）
- その他資料1 次回以降の審議会の開催日程について

議長 理事長(兼)学長

議事録署名人

議事録署名人

議事録署名人